

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：特別支援教育費 目：特別支援教育振興費

事業名 感染症対策スクールバス運行委託費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県教育委員会 特別支援教育課 環境整備係 電話番号：058-272-1111(内8686)

E-mail：c17783@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 454,004 千円 (前年度予算額： 358,282 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	358,282	179,141	0	0	0	0	0	0	179,141
要求額	454,004	227,002	0	0	0	0	0	0	227,002
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する間、スクールバスにおける感染リスク低減を図る必要がある。
スクールバス車内における3密を回避するため、乗車率を低減する取組みを継続する必要がある。

(2) 事業内容

「岐阜県学校再開ガイドライン」を踏まえ、既存のバス運行委託のバスの増台をする。

- (3) 県負担・補助率の考え方
・国庫補助率1/2

- (4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	454,004	スクールバス運行委託費（4月1日～3月31日）
合計	454,004	

決定額の考え方

4 参考事項

- (1) 各種計画での位置づけ
- (2) 国・他県の状況
- (3) 後年度の財政負担
- (4) 事業主体及びその妥当性

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する間、特別支援学校の児童生徒の安全安心な通学環境を確保できるようにする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

新型コロナウイルスに伴う特別対策のため

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。 「岐阜県学校再開ガイドライン(令和2年5月15日版)」を踏まえ、スクールバス車内における「3密」を回避するため、乗車率50%となるよう登校時に借上げバス50台の増台運行を行った。</p>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>特別支援学校のスクールバスにおける新型コロナウイルス感染症の感染リスクの低減を図り、児童生徒の安全安心な通学環境を確保するために必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 3	<p>県内特別支援学校において新型コロナウイルス感染症対策として増台運行を行うことにより、児童生徒が安全にかつ安心して通学ができた。</p>
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>一律に大型バスを増車するのではなく、各コースの乗車人数に合わせて大型・中型・マイクロ・ワゴンを配置し、無駄のない増車を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況に収束が見込めない場合については、スクールバスにおける感染防止対策を継続していく必要がある。学校と情報共有し、必要に応じてバスの増車を行う。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、スクールバスにおける感染防止対策を講じていく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	

県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的) (内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例：人件費相当額) (内容) (理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none">取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none">事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none">事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none">事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none">継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
